



7月ほけんだより

令和5年7月3日

梨の花保育園

日に日に陽射しが強くなり、心弾む夏がやってきました。園では、今年の夏も熱中症対策をしながら水遊びなどをしていきます。元気そうに見えても体は意外と疲れています。おうちではゆったりと過ごせるようにご配慮下さい。

高熱に注意! 夏かぜ

夏かぜを起こすウイルスは、冬のものと異なり、高温多湿を好むタイプです。せきや鼻水は少なく、肺炎などに進行することはまれです。夏に流行する主な病気に、プール熱、ヘルパンギーナ、手足口病などがあります。

- 高熱が出る
- 目の充血、痛みがある
- のどが赤くはれ、痛みがある
- 体に発しんが出る

これらの特徴があったり、いつもと様子が違うときは、必ず受診し、医師の診断を仰ぎましょう。

手足口病に注意しましょう

症状

発熱することもある

てのひら、足の裏、口の中、おしりに、赤い発しんがある

下痢をすることもある

夏に流行することが多い病気。感染力が強いため、何度もかかる可能性があります。

口の中の水ぼうが痛むときは、プリンや野菜スープなどのどごしのよいものを。

治った後も、2～4週間くらいは便にウイルスがいます。おむつ替えの後は、しっかり手を洗ってください。

かかってしまったら園をお休みしましょう。熱が下がって1日以上経過し、いつもどおり食事ができれば登園可能です。

6月に行った歯科検診の結果について

[むし歯のあるお子様]

ひよこ組: 4人中0人	こうま組: 16人中 0人
あひる組: 12人中0人	きりん組: 17人中 2人
りす組: 14人中0人	ぞう組: 21人中 2人

* 欠席の人数は含まれていません

- 姿勢**
お子さんの口の中がよく見えるような状態で、明るく場所、寝かせ磨きかベストです。
- 持ち方**
力の入りすぎないペングリップで、手首の動きをコントロール。
- 磨き方** 一面所につき10~20回を目安に毛先を細かく動かします。
 - 【前歯】** 唇をそっと押し上げて磨きます。
 - 外側: 歯ブラシは垂直に当て、人差し指を死肉に軽く当て、指に沿って左右に小刻みに動かします。
 - 内側: 歯ブラシを縦に当て、先端を使って1本1本磨きます。
 - 【奥歯】** 唇をそっと横に広げて磨きます。
 - 外側 内側: 歯ブラシを傾けて斜めに入れ、歯の間に毛先を入れるイメージで磨きます。
 - 噛み合わせの溝: 溝に垂直に歯ブラシを当て、手前にかき出すように磨きます。

※ お子さんの集中力が続くよう、短い時間で手早くみがきましょう。

- 園全体で虫歯のあるお子様がとても少ない結果となりました。自分だけの歯磨きではまだまだ磨き残しがあるので、おうちの方の仕上げ磨きが大切です。
- 歯が生え始めたら歯磨きを始めましょう。小さな頃から歯みがきをすることで嫌がらずに歯みがきを行うことができます。